

理事会、新年パーティー開催

全海運、1月16日に東京・麹町で

全国海運組合連合会は1月13日、東京・麹町のホテル・ルポール麹町で第287回理事会に引き続き、小野芳清・国土交通省海事局長と同局幹部、関東運輸局幹部、内航総連合会と内航関係組合関係者らを来賓に招き、新年パーティーを開催した。

今回の理事会の議題は、①内航海運暫定措置事業(含む平成21年度下期資金管理計画、老齢船処理等)の件②平成21年11月分輸送動向調査結果③内航船舶建造アンケート(起工)結果の報告④平成22年度内航海運税制要望結果の報告など。パーティーの出席者は来賓に理事、監事、事務局合せて約90名だった。

また、高木信男専務理事の司会で始まったパーティーは小比加会長の挨拶に続き、小野局長が来賓祝辞を述べ、上野孝幸・日本内航海運組合総連合会会長の乾杯の発声で開幕された。出席した関係者は、和やかな中にも長引く不況下での経営圧迫を打破すべく、一致団結して取り組むことを新年の誓いとした。



挨拶する小比加会長



小野局長の祝辞



上野総連合会会長の乾杯



三木孝幸内航輸送組合会長(右)と高木専務理事

